

建設コンサルタンツ協会 近畿支部

インフラ整備70年 第2回講演会

若手技術者におくる

インフラ整備にかけた、先人たちのメッセージ

「大阪と京都の都心部での鉄道延伸事業」

講演者：中野 道夫（京阪ホールディングス株式会社）
長瀧 元紀（京阪産業株式会社）
泉谷 透（京阪電鉄不動産株式会社）
谷口 智之（京阪電気鉄道株式会社）
中井 好一（株式会社奥村組）

コーディネーター：大西 有三（京都大学名誉教授）

日時：2019年

9月27日（金）

講演会 14:30～17:20（受付開始13:30）

交流会 17:40～18:40

場所：OMMビル 1F グラン

〒540-6591 大阪府中央区大手町1丁目7-31

■講演会

定員：300名

会費：1,500円（学生 無料）

■交流会

定員：150名

会費：2,000円

申込方法：ホームページよりお申込み下さい

<https://www.kk.jcca.or.jp/>

問合せ先：（一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部

TEL：06-6945-5891

※本講演会は建設コンサルタンツ協会 CPD プログラムとして認定されています。

祝 中之島線シールド貫通

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会 本部・近畿支部

共催：（公社）土木学会 関西支部

後援：国土交通省近畿地方整備局、（一社）近畿建設協会、（一社）日本建設業連合会 関西支部、（一社）関西地質調査業協会
NPO法人あすの夢土木

写真提供：京阪ホールディングス(株)

建設コンサルタンツ協会近畿支部「インフラ整備 70 年」講演の目的

20 世紀後半から今日までの 70 年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業であるといつて過言ではありません。それらの事業の記録はさまざまな形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

戦後の代表的なインフラ整備事業に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、将来のインフラ整備事業にかかわる若手技術者に、先人たちは技術者としてなにを考え、どう行動することにより困難な状況を克服してきたかを知ってもらい、インフラ整備への情熱をもってもらうとともに、これらの事業や情熱を広く一般の方々に伝えたいと思っています。そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会(中村英夫委員長)」を設置し、各種の事業の中から 100 プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

講演プログラム

14:30 ~ 14:40	あいさつ(講演趣旨説明)
14:40 ~ 17:20	講演会 1. 京阪における鉄道延伸事業 ・ 意義と歴史的経緯 ・ 淀屋橋延長線による大阪都心部への結節 ・ 鴨東線延伸による京都市内の都市機能向上 ・ 中之島線整備による大阪市内の東西軸の強化 2. 天満橋駅の中之島線・京阪本線との接続部の施工について 3. 今後の展望 ~中之島線の延伸構想~ 若手技術者との意見交換、質疑応答
17:40 ~ 18:40	交流会

申込み方法: 建設コンサルタンツ協会近畿支部 HP (<https://www.kk.jcca.or.jp/>) よりお申込みを行って下さい。

応募者多数の場合はお断りする場合がありますので、ご了承ください。

問い合わせ先: (一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部 TEL: 06-6945-5891

講演者・コーディネーター紹介



中野 道夫
京阪ホールディングス株式会社
取締役常務執行役員
京阪電気鉄道株式会社
代表取締役社長
鉄道建設プロジェクトに従事



長瀧 元紀
京阪産業株式会社
代表取締役社長
京阪電鉄で鉄道建設プロジェクトに従事



泉谷 透
京阪電鉄不動産株式会社
取締役事業推進部長
京阪電鉄で鉄道建設プロジェクトに従事



谷口 智之
京阪電気鉄道株式会社
経営企画部部長
鉄道建設プロジェクトに従事



中井 好一
株式会社奥村組
東京土木第 2 部長
京阪中之島線など鉄道建設請負工事に従事

コーディネーター



大西 有三
京都大学理事、副学長
現在、京都大学名誉教授、
建設コンサルタンツ協会
近畿支部顧問